

医療における弁護士の役割

医療における弁護士の役割は、医療過誤紛争対応などのよく知られたものととどまらず、院内のコンプライアンス体制の構築、産学連携・臨床研究の推進、グレーゾーンにおけるルールメイキングなどにも広がっている。

今回のセミナーでは、医療にまつわるさまざまな法務に従事する法律事務所の弁護士・病院内弁護士・企業内弁護士による講演とパネルディスカッションを通じて、医療において弁護士が果たすべき役割について議論する。

主催 臨床研究リスク管理研究会

共催 株)臨床評価刊行会 協力 医療開発基盤研究所(Ji4pe)

開催日時 2025年8月7日(木) 15時～17時

★前日までに下記より要登録してください。

<https://forms.gle/f1iEVq6HbRJh4E1o8>

ご視聴
無料

講演

40分

1. 医療にまつわる法と弁護士の役割

三村 まり子 氏 弁護士、西村あさひ法律事務所・外国法共同事業

2. 病院内弁護士の意義と役割

瀬尾 雅子 氏 弁護士、東京大学医学部附属病院 法務・コンプライアンス室

3. 産学連携・臨床研究推進における弁護士の役割

黒田 真稚恵 氏 弁護士、黒田真稚恵法律事務所

医療における弁護士の役割

医療情報の取扱い、診療における応召義務、複雑化する研究規制（臨床研究法・倫理指針等）への対応、産学連携における共同研究契約をスムーズに進める際のポイント、法と倫理の関係、医療機関におけるガバナンスなどのトピックを取り上げ、医療において弁護士が果たすべき役割についてお話しします。

パネリスト：三村 氏、瀬尾 氏、黒田 氏

司会：岩本 竜悟 氏 弁護士、ジェンマブ株式会社 法務部

座長

今村恭子 医療開発基盤研究所(Ji4pe) 栗原千絵子 臨床評価刊行会

お問合せ先

臨床評価刊行会 栗原千絵子
E-mail : chieko.kurihara@nifty.ne.jp

※本セミナーの講演内容は一部変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

Ji4pe医療政策ワーキンググループセミナーのお知らせ：当日下午記URLから参加できます。
市民が考える「健康に生きるためのがん条例」ができるまで～がん医療における市民・患者のPPI活動～ 日時：9月24日(水) 18:00-20:00

講師：内田絵子先生(NPO法人ブーゲンビリア 統括理事長)

参加費：無料 アクセスURL(以下から参加できます)：

<https://us02web.zoom.us/j/82754873083?pwd=QzJJbXQ1MFikZ0FKYXM4RTM1VWJ4QT09>